

朝倉市 道路長寿命化修繕計画

平成30年12月



朝倉市 都市建設部 建設課

目 次

1. 舗装の現状と課題
 - 1.1 管理道路の現状
2. 舗装の維持管理の基本的な考え
 - 2.1 舗装管理の基本方針
 - 2.2 管理道路の分類（グループ分け）
 - 2.3 管理基準
 - 2.4 点検方法・点検頻度
3. 計画期間
 - 3.1 計画期間
 - 3.2 計画期間内の対策費用
4. 対策の優先順位（補修計画の方針）
5. 舗装の状態、対策内容、実施期間
 - 5.1 診断結果
 - 5.2 対策内容と実施期間

目 次

1. 舗装の現状と課題

1.1 管理道路の現状

(1) 管理延長と舗装延長

道路区分	道路延長	舗装済延長	舗装率
1級市道	99.725 k m	99.585 k m	99.85%
2級市道	106.986 k m	106.585 k m	99.63%
その他市道	732.637 k m	649.121 k m	88.60%

2. 舗装の維持管理の基本的な考え

2.1 舗装管理の基本方針

舗装の個別施設計画の策定にあたっては、診断結果を踏まえた適切な措置を行うことで、道路舗装の長寿命化や舗装の維持修繕費のライフサイクルコスト削減を目指す。

2.2 管理道路の分類（グループ分け）

分類	対象道路
分類Bの道路	東田・草水線
分類Cの道路	1・2級市道
分類Dの道路	上記以外

2.3 管理基準

ひび割れ率	わだち掘れ量	I R I
20～40%	20～40 mm	8 mm/m

2.4 点検方法・点検頻度

分類	点検方法
分類Bの道路	車上からの目視及び降車目視

3. 計画期間及び対策費用

3.1 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は、3年とする。

3.2 計画期間内の対策費用

計画期間内に要する対策費用は、41百万円とする。

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

- ・舗装損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し補修の優先順位を決定する。

5. 舗装の状態、対策内容、実施期間

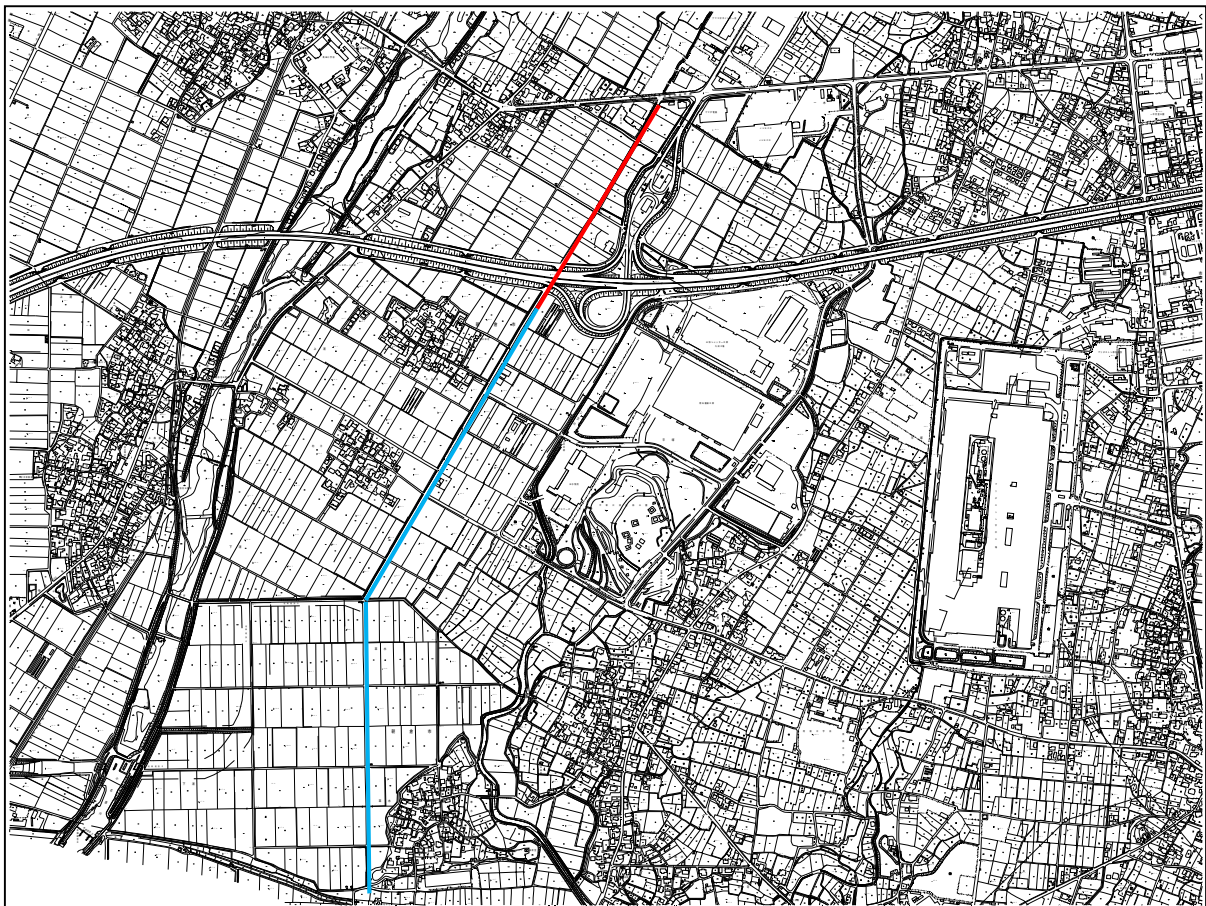
5.1 診断結果

平成30年12月に実施した診断結果は以下の通りである

対象道路	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	Ⅲ－1	Ⅲ－2
	1.82 k m 水色		0.63 k m 赤色		0.63 k m 赤色
東田・草水線					

5.2 対策内容と実施期間

- ・区間、箇所毎の図表により明示



■措置が必要な箇所

番号	分類	路線名	区分	場所	延長	点検実施 時期	診断結 果	措置内 容	措置実施 時期
①	B	東田・草水線	1級	馬田314- 1地先	630m	平成30年	Ⅲ-2	打換え	平成31年度